

北陸地域政策研究フォーラムとは、北陸地域の研究者の交流、研究シーズの発掘、共同研究の推進、研究成果の社会への還元を目的とした研究のネットワークです。

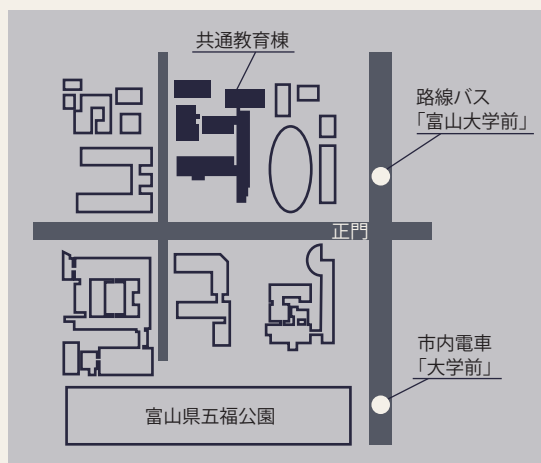
自由論題研究発表の他、共通論題「地方圏の構造的な”人手不足”をどう解消していくべきかー北陸の事例を中心にー」でシンポジウムを行います。地域に開かれた研究成果の発表の場として、たくさんの方々の参加をお待ちしています。

第15回

北陸地域政策研究 フォーラム

2025 3/1 (土) 9:20~
(9:00 受付開始)

国立大学法人富山大学
五福キャンパス 共通教育棟
〒930-8555 富山県富山市五福 3190 番地



主催：北陸地域政策研究フォーラム
共催：地域公共政策学会、
地域デザイン学会関西・北陸地域部会
後援：北陸経済連合会、富山大学経済学部、
富山大学地域連携推進機構地域づくり・文化支援部門

問い合わせ

富山大学経済学部 小柳津英知
MAIL oyaizu@eco.u-toyama.ac.jp
FAX 076-445-6413

〈市内電車でお越しの方〉
JR 富山駅構内の市内電車「富山駅」から
「大学前行」で約15分、「大学前」で下車し、徒歩約1分。

〈バスでお越しの方〉
JR 富山駅南口から路線バス「富山大学経由」
で約20分、「富山大学前」バス停下車し、徒歩約1分。

〈タクシーでお越しの方〉
JR 富山駅から約15分。富山空港から約20分。

〈車でお越しの方〉
北陸自動車道「富山西IC」から約10分。
「富山IC」から約20分。

※五福キャンパス内の外来専用駐車場が
手狭のため、自家用車でのご来学は
ご遠慮ください。ご来学にあたっては、
公共の交通機関などをご利用ください
ますようお願い申し上げます。

申し込み

参加費無料

氏名、所属、電話番号を記入の上、
左記メールアドレスにお送りください。

自由論題Ⅰ 地域社会 □会場 E21

司会：安嶋是晴（富山大学）

- ・ 多次元指標を用いた子供の貧困の測定
松山淳（富山大学）・菅隆彦（静岡英知学院大学）
- ・ 地方における女性活用の現状と課題
中里弘穂（福井県立大学）
- ・ 観光化する労働が就労現場に与える影響
—短期就労体験「おてつたび」を通じて—
山崎陽子・敷田麻美（北陸先端科学技術大学院大学）
- ・ 北陸3県の大学における
科学コミュニケーション教育の現状
小林俊哉（九州大学）

自由論題Ⅱ 地域産業 □会場 E22

司会：大野尚弘（金沢学院大学）

- ・ とやまのチューリップ産業再生戦略
新里泰孝（元富山大学）
- ・ 地銀統合の方向性に関する考察—公取委と金融庁・日銀の論争から—
小柳津英知（富山大学）
- ・ 富山県アルミ産業の現状と課題について
—とやま呉西圏域を主な対象として—
金子宏之（福井工業大学）
- ・ 白山市における労働と生活の実態分析～働く女性のリアルライフ～
齊藤実祥（金城大学）・小竹由夏（金沢大学大学院）・
寒河江雅彦（金城大学・金沢大学）

12:00 ~ 13:00

休憩

13:00 ~ 15:35

発表 25分 質疑 10分

地域デザイン学会関西・ 北陸地域部会セッション

□会場 E23

司会：近藤智士（福井工業大学）

- ・ 地域と学生の共創：
立山町での学びと観光振興
名淵浩史（近畿大学）
- ・ 地域密着型教育旅行のサービス・
エコシステム形成—茨城県の
小規模旅行事業者の事例—
山川拓也（流通科学大学）
- ・ 地域経済の変遷から捉える
地域経済活性化
関谷次博（神戸学院大学）

自由論題Ⅲ 経済効果

□会場 E21

司会：山口光男（福井大学）

- ・ コロナ禍における北陸3県の宿泊業者の
集客施策の効果
中村真由美（富山大学）
- ・ 福井市における都市型屋外フェスによる
経済効果と社会的効果
～ワンパークフェスティバルの特徴と意義～
江川誠一・方便朱賀・栃川真美（福井大学）
- ・ 災害復興における「金融の民主化」(クラファン)
の効果：能登地方の事例を踏まえて
瀬尾崇・張婧（金沢大学）
- ・ 観光振興政策が地域住民に与える影響の分析
—金沢市の簡易宿所を事例として—
野田耕司・敷田麻美（北陸先端科学技術大学院大学）

自由論題Ⅳ 人材育成

□会場 E22

司会：中里弘穂（福井県立大学）

- ・ 「(一社) TOGA 森の大学校」による
山村人材育成の成果と課題
奥敬一（富山大学）
- ・ 地元志向からみた福井県内大学生の
キャリア意識：予備調査の結果から
森本康太郎（福井県立大学）
- ・ 「防災学入門」の開設から防災士養成へ
—防災人材育成に関する試みを振り返って—
武田公子（金沢大学）
- ・ 大都市圏の中核人材を地方で活用する
ための能動的プログラムの開発
—共創型企業・人材展開プログラム
による実践的検証—
工藤篤志（金沢大学）・平子紘平（金城大学）・
佐無田光（金沢大学）・
寒河江雅彦（金城大学・金沢大学）

15:45~18:00

共通論題（シンポジウム） □会場 D22

地方圏の構造的な“人手不足”をどう解消していくべきか

—北陸の事例を中心に—

モデレーター：倉嶋英二（北陸経済研究所総括研究員）

報告（15:45~17:00）

女性活躍による“人手不足”解消の課題 中村真由美（富山大学）

福井県高等教育機関の人手不足問題への対応 北島啓嗣（福井県立大学）

企業のAI利活用による合理化・効率化への対応 酒井繁高（三谷産業）

ドライバー不足の諸相：バス・トラック・タクシー 高橋愛典（近畿大学）

総括討論（17:10~18:00）